

今を生きる子どもたちと向き合う

～居場所を必要とする子どもたちが教えてくれたこと～

2019年12月4日

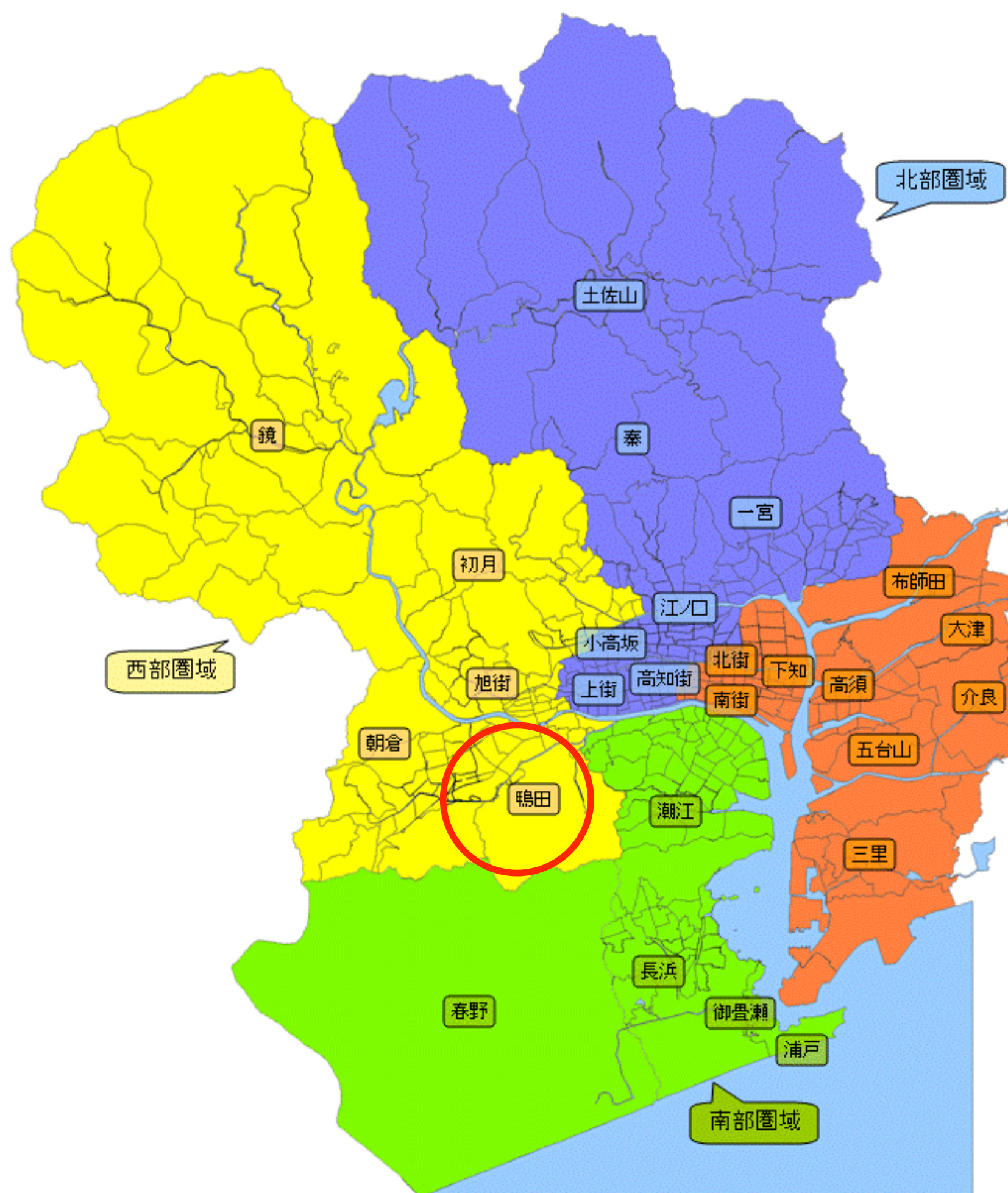
子供の未来応援フォーラムin徳島



NPO 法人 GIFT

理事 眞鍋大輔

子どもを中心とした地域の居場所「えいや家」とは



〈高知市〉

人口はおよそ33万人、少子高齢化最先端高知県の中心地。
県内最大の商業地を持つと同時に、県内の人口の46.7%を占めるプライメイトシティ
(一極集中型都市)でもある。

経済水準が低く、雇用や福祉、子どもの教育など環境も芳しくない状況であり、生活保護世帯、単身高齢者、ひとり親家庭も全国平均より高い割合となっている。
いわゆる「貧困の連鎖」が根深い。非行や少年犯罪、不登校など教育面においても課題が多い。

〈鴨田地区〉

高知市西部地域に属する、鴨部と神田をあわせた地区である。中心地より近く利便性も高いことから近年人口が増加傾向にある。およそ人口26,500人、12,700世帯。
小学校2校、中学校1校。児童数が市内で2番目規模で、生徒の中には生活困窮世帯も多く、4人に1人は就学援助を受けている現状にある。
小学校でもいじめ発生件数が最多など、子どもを取り巻く環境が危惧される。
また、高齢者の単身世帯も多い。



子どもを中心とした地域の居場所「えいや家」とは

有料老人ホーム あっとホーム
・食堂 ・図書室
・多目的ホール ・会議室



子どもを中心とした
地域の居場所





子どもを中心とした地域の居場所「えいや家」とは

活動理念 -----

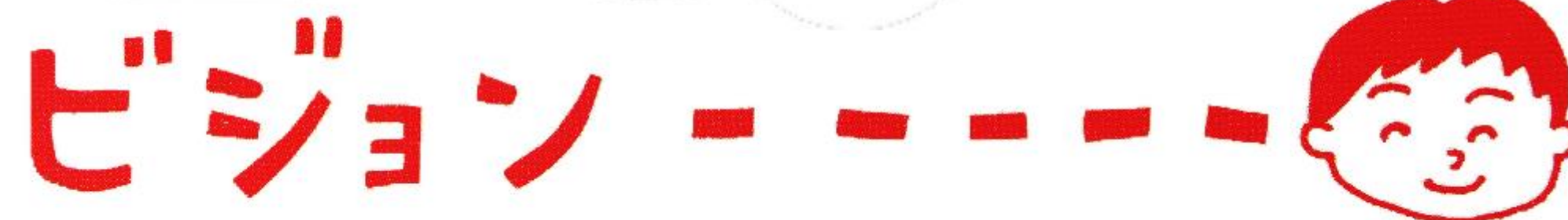
すべての人が無限の可能性を感じ
夢をかなえるために自信を持って自由にチャレンジできる
世の中をつくり、世界を笑顔と絆でつなぐ

子どもを中心とした
地域の居場所





子どもを中心とした地域の居場所「えいや家」とは



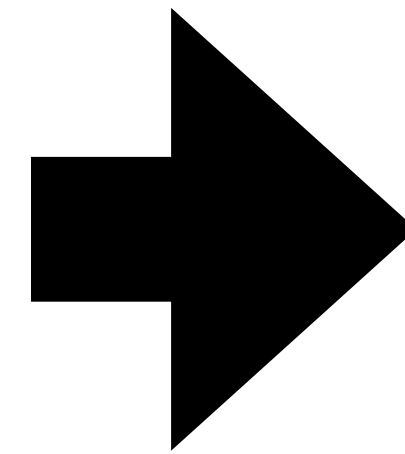
- ・自己肯定感、自己有能感、チャレンジ精神など「自立した大人に必要な力」を育み、「自分のことができることが社会にどんな価値を与えていけるか」を体験的に学ぶ場をつくります
- ・子どもの成長を見守る大人たちにとっても、人生が豊かになる学びの環境をつくっていきます
- ・子どもを中心とした地域の居場所という多世代コミュニティが各地で運営され、子どもの成長を見守り育てる仕組み、持続可能な地域社会を創造していきます
- ・この場で育った子どもたちが、自分の役割を知り、可能性を発揮して地域社会を導きます

子どもを中心とした
地域の居場所



高知に子どもの居場所をつくろう！

- ・経済的な貧困
- ・心の貧困
- ・関係性の貧困
- ・教育の貧困



社会構造
生活構造

的に起こっている

どんな環境にいても
自立した考えをもって
行動ができる大人へと
成長できる場所

社会の一部として
生活の一部として
あたりまえのように
そこにある

子どもを中心とした
地域の居場所

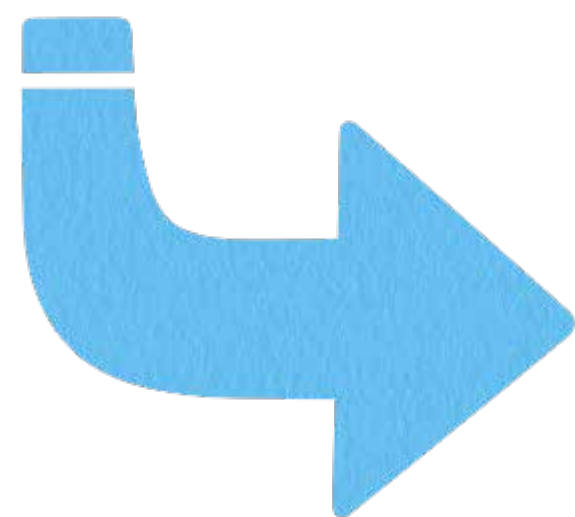




子ども食堂から地域みんなの居場所へ

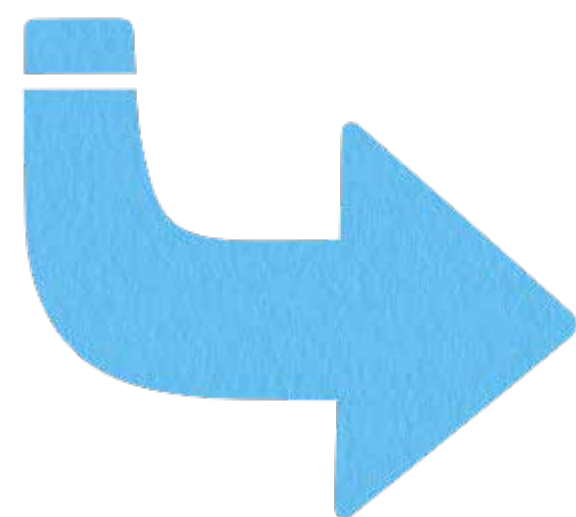
子ども
食堂

- ・食事の提供
- ・多世代交流



子どもの
居場所

- ・安心、安全な居場所
- ・多様な学びの場
- ・子育て相談、深い関わり



地域の
居場所

- ・地域之力
- ・自立した運営
- ・持続可能

子どもを中心とした
地域の居場所





子どもを中心とした地域の居場所「えいや家」とは

事業内容



2016年11月から毎週水曜日開催 157回 (2019年11月20日現在)

2016年11月～2018年3月末 利用者 述べ 1300人

2018年度 利用者 述べ 1600人

2019年度 (11月20日まで) 利用者 述べ 1568人

2016年 クリスマスイベント

2017年 子ども秋まつり

2018年 子ども夏まつり クリスマスイベント

2019年 子ども秋まつり

合計500名以上

子どもを中心とした
地域の居場所



子どもの居場所の役割 その1

■安全で安心感のある小さな社会

- ▶ 絆を感じさせない繋がり
- ▶ 自分の価値を否定されない場所



“ひとりじゃないことを感じられる場所”

子どもを中心とした
地域の居場所



子どもの居場所の役割 その2

■多様な体験による学びの場

《子ども》

- ・多世代、多様な価値観との出会い
- ・成功も失敗も大切な体験
- ・主体性の土台づくり
- ・やりたいことをやってみる
- ・他者承認から自己承認へ

《大人》

- ・子育てに関する課題の共有
- ・ホッとできる憩いの場
- ・家庭や職場以外の社会との繋がり



子どもを中心とした
地域の居場所





事業実施にあたり留意していること

サステナブル (持続可能)

エンパワーメント (潜在能力開花)

- ・体験を通して成長できる場である
- ・子どもに寄り添う (子供扱いはしない)
- ・いつまでもそこにあり続ける
- ・サービスではない
- ・関わる人が豊かになる仕組み
- ・自立した運営を目指す

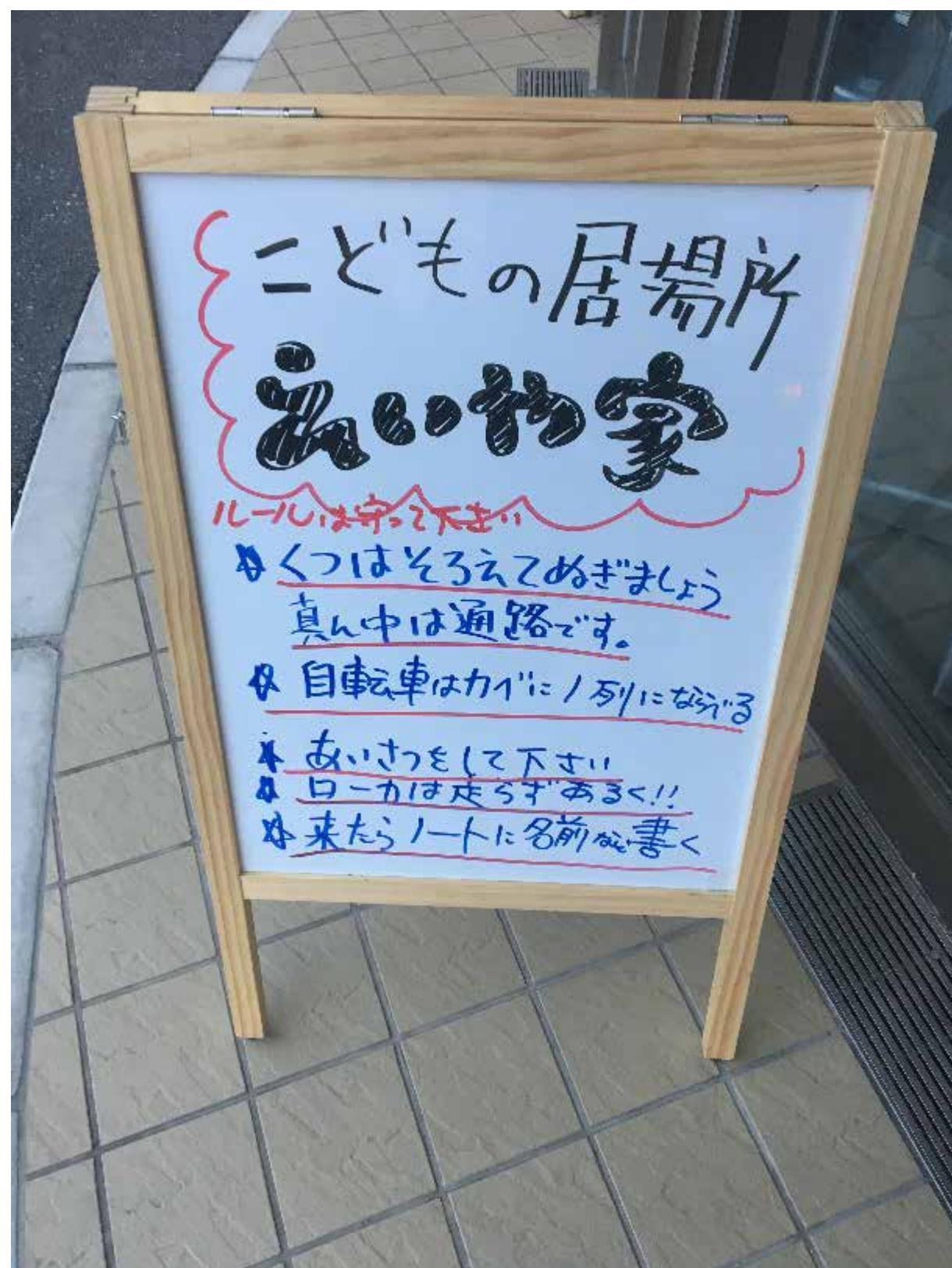


子どもを中心とした
地域の居場所





子どもの居場所えいや家ってこんなところ



多様な価値観と出会い
共感する力を



日常にはなかった
多世代との**交流**